

実行委員団体

*全国消費者大会は、各地域や全国で活動する消費者団体等で実行委員会をつくり、企画・運営しています。

愛知県消費者団体連絡会 / 石川県消費者団体連絡会 / 岩手県消費者団体連絡協議会 / 岡山県消費者団体連絡協議会 / 神奈川県 消費者団体連絡会 /NPO 法人気候ネットワーク / 北九州市消費者団体連絡会 / 群馬県消費者団体連絡会 / N P O 法人コンシュー マーズ京都 / 埼玉県消費者団体連絡会 / 主婦連合会 /JA 全国女性組織協議会 / 消費者団体千葉県連絡会 / 新日本婦人の会 / 青 年法律家協会弁護士学者合同部会/全大阪消費者団体連絡会/全国漁協女性部連絡協議会/全国公団住宅自治会協議会/全国 借地借家人組合連合会 / 全国商工団体連合会婦人部協議会 / 全国消費者協会連合会 / (社) 全国消費生活相談員協会 / 全国青 年司法書士協議会 / 全国大学生活協同組合連合会 / 全国地域婦人団体連絡協議会 / 全国農協青年組織協議会 / 全国労働者共済 生活協同組合連合会 / 大気汚染全国測定実行委員会 / 東京消費者団体連絡センター / 東京都地域消費者団体連絡会 / N P O 法 人東京都地域婦人団体連盟/鳥取県消費者大会実行委員会/長野県消費者団体連絡協議会/NPO法人日本消費者連盟/(社) 日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 / 日本消費生活専門相談員協議会 / 日本生活協同組合連合会 / 日本母親大会 連絡会 / 日本婦人団体連合会 / フォーラム平和・人権・環境 / 前橋市消費者団体連絡会 / 山口県消費者団体連絡協議会 / 山梨 県消費者団体連絡協議会/労働者福祉中央協議会/全国消費者団体連絡会(9月7日現在)

田

下記に記入の上 FAX 03-5216-6036 まで送信してください。

※当日参加も出来ますが、準備の都合上、事前にお申込みください。

| 氏 名 | 所属(団体・企業・学校など) | 全 体 会 | 分 科 会 | |
|-----|----------------|--|------------------|------|
| | | □参加する □参加しない | □参加する(□参加しない | 分科会) |
| | | □参加する□参加しない | □参加する(□参加しない | 分科会) |
| | | □参加する □参加しない | □参加する(□参加しない | 分科会) |

※いただきました情報については 参加集約の目的以外には使用しません

第49回全国消費者大会のご案内はホームページにも掲載しています。 URL: http://www.shodanren.gr.jp/Annai/taikai2010.htm

事務局/全国消費者団体連絡会 TEL: 03-5216-6024 FAX: 03-5216-6036

第49回 全国消費者大会

安心して暮らせる社会のために

~私たちの発信・行動・ネットワーク~

「全国消費者大会」は今回で49回を重ねた、消費者と消費者団体の集まりです。だれもが安心して暮らせる社会を作る ために、専門家の講演や活動の報告などを通じて私たち消費者と消費者団体が果たすべき役割を考えあいます。どなたでも ご参加いただけますので、全国各地のみなさんといっしょに、学んで交流して、これからの行動につなげていきましょう。

どなたでも参加できます

参加費 11月12日(金) 一人500円/11月13日(土) 一人500円



会場 全電通ホール

第49回はパネルディスカッションを行い ます。「安心して暮らせない」現状をどのよう に変えるのか、いくつかの実践や研究を通じ て明らかにするとともに、私たち消費者や消 費者団体が発揮すべき役割や消費者団体のあ り方について、「発信|「行動|「ネットワーク」 をキーワードとして、考えあうものとします。 時】2010年11月12日(金)13:30~16:30(13:00開場)

場】東京お茶の水 全電通ホール(全電通労働会館2階)

【主な内容】パネルディスカッション(2時間)

コーディネーター: 古屋和雄さん NHKアナウンサー(予定) パネリスト:



①報告・提起1

②報告・提起2

テーマ:多重債務の現状と生活再建支援策の実施

パネリスト:有田 宏美さん

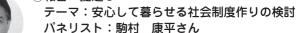
(NPO法人女性自立の会理事長)



テーマ: 子どもの貧困の現状と解決に向けた方策の実施 パネリスト:森田 明美さん

(東洋大学社会学部教授)

③報告・提起3



(慶應義塾大学経済学部教授)



平和に暮らす」ということは ・・・私たちにできること

会場

全電涌ホール

戦争は、人々のいのちを奪い傷つけるばかりでなく、最大の環境破 壊や格差をもたらします。「平和に暮らす」ということはどういうこと なのか、「平和に暮らすこと」を邪魔するものは何なのか、みんなが「平 和に暮らす | ために、私たち消費者と消費者団体ができることは何かを、 大学生協連のメンバーからの投げかけと講演を通じて考えあいます。 全体会終了後の開催です。お勤め帰りなど、ぜひともご参加ください。

時] 2010年11月12日(金) 18:00~20:00 (開場 17:30)

場】東京お茶の水 全電通ホール(全体会と同じ)

【講 師】岡本 厚さん

08年から岩波書店編集局部長を兼務。

Profile

岡本 厚さん

1954 年東京生まれ。1977 年早稲田大学文学部卒業。同年岩波書店 入社、雑誌『世界』配属。以降、政治、安全保障、教育などの分野 を中心に、同誌編集に携わる。96年同誌編集長。98年金大中韓国大

99年、02年平壌訪問。『北朝鮮にどう向き合うか』(かもがわブックレット)など。

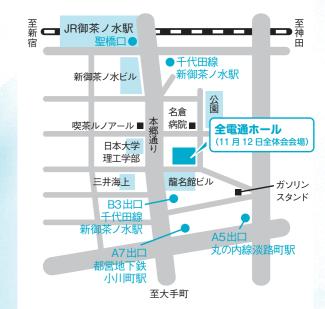
会場のご案内

(11月12日全体会会場)

全電通ホール(全電通労働会館)

東京都千代田区神田駿河台

03-3219-2213 (当日のホール呼出し着信専用電話)



第49回 全国消費者大会実行委員会

E-mail: webmaster@shodanren.gr.ip

浴 消費者政策

弘済会館

ナニ?コレ!消費者問題 ~暮らしやすい地域をつくろう~

消費者被害と気がつかない、気がついても相談することを知らない人がいます。特に、高齢者や若者にこの ような被害が増えています。 消費者被害にあうような孤立する地域社会の中の暮らしを、どのようにつな ぎとめ、消費者としてどのように行動し、安全で暮らしやすい地域をつくるのか、一緒に考えてみませんか? 大学牛、消費者団体、行政のユニークな取組から見つけたことを、私達の発信、行動、ネットワークにつな げましょう!!

皆さんのご参加をお待ちしています。

→ 2010年11月13日(土) 場所:弘済会館4階 萩

10:00 ▶ 開会 挨拶、趣旨説明(9:30 開場)

10:05 ▶ パネルディスカッション

「安心して暮らしやすい地域社会のための 消費者行政の充実とは?」

11:20 ▶ 休憩

11:35 ▶ 会場からの質疑応答

12:00 ▶ 分散会の意見交換

12:45 ▶ 分散会、分科会全体のまとめ

13:00 ▶ 閉会

俏さん コーディネーター

平成 11 年 (1999) から 15 年 (2003) まで石原 慎太郎知事のもとで東京都副知事(危機管理、防 災、都市構造、財政等を担当)。

2004年4月に明治大学公共政策大学院 教授就任。

消費者機構日本(COJ)会長

パネリスト

伊藤 久美子さん

三重県 生活・文化部交通安全・消費生活室 消費生活特命監 鶴谷 緑平さん

世田谷区生活文化部消費生活課区民講師(ひとえの会)

全国大学生活協同組合連合会 学生委員長(全国理事、常務理事)

浴 暮らしのセーフティネット

会 場

弘済会館

考えよう!安心できる社会保障制度とその財源

社会保障制度がほころび、国民生活に多大な不安をもたらしています。また、老人の孤独死や子どもの貧困・ 虐待問題に多くの方が心を痛めています。

安心して暮らせる社会にしたいと誰もが願っていますが、現状をどのように捉えて変えていけばよいのか、 その財源はどこから見出せばよいのか、について議論が必要です。

これらの問題と私たちが果たすべき役割について、いっしょに学び、率直な意見交換をしたいと思います。

→ 2010年11月13日(土) 場所:弘済会館4階 梅

10:00 ▶ 開会(9:30 開場)

10:05 ▶ 講演: 「社会保障のあり方を考える」

芝田英昭さん

11:25 ▶ 報告1: 「子育て世代の今―保育現場から見

えること」 上野さと子さん

11:45 ▶ 報告2: 「『無縁社会』の深まりの中、高齢者

のいのちとくらしはいま…地域医療

の現場から見えること」 吉岡尚志さん

12:05 ▶ 昼食・休憩

13:15 ▶ 参加者との意見交換

「安心できる社会保障制度とその財源」

15:00 ▶ 閉会

英昭さん講演

立教大学コミュニティ福祉学部教授、専攻:社会 保障論、博士(社会学) 1958 年福井県生まれ。 金沢大学大学院人間社会環境研究科博士後期課程単

位取得退学。福井県職員、立命館大学等を経て 2009 年より現職。

主要研究テーマ:国保資格証明書 著書:国保はどこへ向かうのか 一再生への道をさぐる[単行本] 新日本出版社(発売日 2010/03)

報告者

上野 さと子さん(全国保育団体連絡会副会長) 吉岡 尚志さん (東京西部保健生活協同組合専務理事)

分科会

治食

会 場 弘済会館

みんなで話そう ~食の大切さ再発見!~

情報があふれる現在、私たちは食べることとどう向き合ったら良いのでしょうか。忙しい毎日の生活のなか で、忘れていることはないでしょうか。

食分科会は、食と農の大切さや食に関わるコミュニケーションのあり方について、食育を中心に活躍されて いる松成容子さんから、活動経験を含めて問題提起をしていただいた後、ワークショップ形式で参加者どう しで考える企画です。みんなで語り、共に考えましょう。

→ 2010年11月13日(土) 場所:弘済会館4階 蘭

10:00 ▶ 開会 挨拶、趣旨説明(9:30 開場)

10:05 ▶ 講演

松成容子さん(NPO 法人 食育研究会 Mogu Mogu 代表)

11:05 ▶ ワークショップ

12:30 ▶ 事例報告

13:00 ▶ 閉会



松成 容子さん

岡山県出身。奈良女子大学家政学部食物学科卒。

東京学芸大学大学院を経て、岡田企画事務所入社。

1992年、有限会社たまご社(編集プロダクション)を設立。 1999年、フランスチーズ鑑評騎士の会より「シュヴァリエ」を受章。 その一方で、子育てを機に、1996年からフランスの食教育取材を

現在は日本の食教育に重点をおく。

2003 年、NPO 法人食育研究会 Mogu Mogu 理事長就任。

Mogu Mogu ホームページより

食育とは、食に関心をもち、食に自立していくこと。 私たちは、その体験の場と機会を創っていきます。

% 環境

会 場 弘済会館

安心して暮らせる未来のために

~ "低炭素社会"に向けて、生き物・くらし・私たちにできること~

生き物や私たちが安心して暮らし続けるためには、低炭素社会の実現が望まれます。 しかし、様々な取組みをしているにもかかわらず、温室効果ガスの排出量は減っていません。 なぜ減らないのか?これから何をすればよいのか? このプログラムに参加してみんなで一緒に考えましょう!

→ 2010年11月13日(土) 場所:弘済会館4階 菊

13:00 ▶ 開会(12:30 開場)

13:05 ▶ 環境井戸端会議

~低炭素社会への道すじ~ コーディネーター:藤野 純一さん

「今まで地球環境のためにこんな活動をしてきた」 「これから環境のためにしなくちゃならないことって何?」

低炭素社会にするためにはどんな対策があるのか? それは"投資"なのか? "負担"なのか?

今からできること、みんなでみつけましょう!

15:30 ▶ 閉会

純一さん

(独) 国立環境研究所 地球環境研究センター 温暖化対策評価研究室 主任研究員

中央環境審議会地球環境部会

中長期ロードマップ小委員会専門委員

専門分野は「環境・エネルギーシステム分析」。

日本、アジア、世界の持続可能な低炭素社会シナリオ構築を行い、 専門委員として、2020年25%削減を実現する道筋検討に貢献され ています。

○著書「低炭素社会に向けた 12 の方策| (2009年9月日刊工業新聞社)



